

## FD・SD セミナーグループワーク発表内容

### <グループ1> カテゴリー：学生・教員との連携

#### ●提案企画1：シラバス（参考文献含む）との連携【鳴教大図書館員】

- 授業サポートナビ（徳大）を参考にできないか？

#### ●提案企画2：教員と関われる作業・イベント，図書館での活動報告会【学生】

- 図書館での活動報告会など，やりたい団体は図書館に企画を持ち込んで欲しい。
- 単独で行うと，その時限りで終わってしまうことが多く，継続的に続かない。様々な団体でスケジュールを組んで定期的に報告会を行うなど，連携してプログラムを組み，次へつなげていくことが必要。
- 学生には図書館で行う企画について，口コミでつぶやいて欲しい。

### <グループ2> カテゴリー：イベント

#### ●提案企画：ミニビブリオバトル

ビブリオバトルの簡略版。その場で図書館の本を選び，全て読むのではなく，本の表紙・目次など本の一部を参考にビブリオバトルを行う（30分くらいで選書・発表準備等を行う）

#### なぜその企画をやりたいと思うか

- 下記，効果を期待して

#### どのようにしたら実現できるか

- 20～30人の基礎ゼミの授業で行う。（教員が授業内で行えるよう調整する。自主的にビブリオバトルを行わせるのは難しいので。）
- 個人個人で行うよりハードルを下げ、グループで本を選び行う。

#### どんな効果がありそうか

- 自分たちの選んだチャンプ本を記録に残していくことで，モチベーションが上がる？
- 本に親しみをもつ → 図書館に親しみをもつ
- コミュニケーション力やプレゼン力が上がる

イベントと言うよりは教員との授業連携になる？

## <グループ3> カテゴリー：授業開発

### ●提案企画1：(3-4年生用)ゼミ教員とコラボした外国語文献検索

#### なぜその企画をやりたいと思うか

- 十分図書館を利用できている人は少ない。
- 学生は忙しく、主体的に図書館を利用しない。
- ゼミで連携させることで必然的に学習できる。

### ●提案企画2：(1-2年生用)半年間の授業を通して、プロジェクト型(問題解決型)授業を行う。

#### なぜその企画をやりたいと思うか

- 学生は課題などが出た際に、単発では図書館を利用するが、継続しては利用しないため。

#### どのようにしたら実現できるか

- 半年(15回)通した授業を組む。
- 図書館に行かないと調べられないようなテーマを選び、図書館に行かざるを得ない状況をつくる。
- 学生に失敗させ、学ばせる。

#### どんな効果がありそうか

- 図書館を利用できる力
- 情報の信頼性
- 企画力
- 発表・プレゼン力
- 卒業後、社会に出て仕事ができる学生を育成=大学の目的

#### 問題点・課題

- 上記のような必修授業を行うことができるか。
- 評価の仕方

## <グループ4> カテゴリー：授業開発

### ●提案企画：やりたい企画：脱，人まねレポート！

#### なぜその企画をやりたいと思うか

- 課題を出すと同じようなレポートが多数出てくるため。
- 学生自身も他の人とレポートがかぶっていることを知らない。

#### どのようにしたら実現できるか

- 課題・目標の設定の仕方を考える。(答えが一つでないものなど)
- 答えがある問題は，最短の問題の解き方を提示した上で，その他の解き方を考えるよう指示する。
- うまくいかないケース・失敗例を出し合う。
- 講習会を学習内容に則するものにする。
- 具体的な到達目標を設定する。
- ピアレビュー（MOOCsより）を取り入れる。(学生同士で添削することで，他の人と情報を共有することができるし，自分の勉強にもなる)

#### どんな効果がありそうか

- 人まねでないレポートが書ける。(人まねでないことを自分で分析できる)  
→文献検索をきちんと行って卒論を書くことができる。

### その他の意見

- 図書館内にライティングセンターを設置してはどうか？(基本的な日本語の書き方などを教えることで，学生の学力の底上げを図る)
- ライティングセンター設置などの要望は学生・教員から大学執行部にあげてもらった方が図書館側も動きやすい。
- 学生のレポートについて，先生より現状の報告を聞いた。(レポートの文章について，インターネットで検索して出てきた複数のサイトの文章を，そのままコピーしているため，フォント・大きさ等が揃っていないもの，文体がバラバラなものなどが提出されている)